

# 社協だより



2025.1 発行：社会福祉法人 **川崎町社会福祉協議会**  
〒989-1501 川崎町大字前川字北原23-1  
No.105 TEL 0224-85-1222 FAX 0224-85-1224  
E-mail kawasakit-shakyo@io.ocn.ne.jp

## 舞姫一族 35周年チャリティイベント



11月3日(日)に全日本アートトラック連盟の舞姫一族様が川崎町でチャリティイベントを行い、川崎町社会福祉協議会に155,572円の寄付をいただきました。その他にも、多くの方々から寄付をいただいております。いただいた寄付は、地域福祉のために活用させていただきます。ありがとうございます。

## ♡ ほんのほの会を開催しました!! ♡

10月17日(木)、65歳以上のひとり暮らしの方を対象とした日帰り旅行「ほんのほの会」を開催しました。今年から人数制限なしでの開催となり、楽しみにされていた総勢46名の方が、秋晴れの空の下山形県高島町へいざ出発。午前には日本のアンデルセンと呼ばれた童話作家の浜田広介記念館で童心に戻り、午後は高島ワイナリーでワイン試飲など、大人の時間を過ごしました。「この旅行で同級生と会った。」と、しばらくぶりの再会を喜ばれている方や、「たくさん買い物することを楽しみにしてきました。」と、抱えるほどのお土産を購入された方もいたり、旅行を楽しまれている様子でした。



## 介護予防フェスティバル

11月11日(月)、川崎町健康福祉センターにおいて、「介護予防フェスティバル」が開催されました。はじめに、わたな補聴器認定補聴器技能士の安野英彦様より、認知症やうつ状態の予防についての講話をいただいた後、各団体のステージ発表、昼食は、食生活改善推進員お手製の地場産野菜カレーの提供、午後は頭と身体を使った介護予防レクリエーションなどを行い、参加された方たちは楽しみながら介護予防について学ばれていました。



## キャップハンディ体験 (富岡小学校3年生)

10月2日(水)、富岡小学校3年生を対象に視覚障がいと車椅子についての体験学習を開催しました。1コマ目は、目が見えない中で歩く怖さと距離感をつかむ難しさを体験する距離感覚体験を行いました。続いて、実際に作られたコースを目隠しをして歩く体験(白杖体験)を行いました。杖だけを頼りに周囲の情報を把握する難しさや怖さを体験できたと思います。2コマ目は車椅子を使った移動体験を行いました。2つの障がい体験を通じて、普段何気なくできることでも障がいがあると簡単にはできなくなることを学んでいただきました。



12月5日(木)、授業参観の中で、実際に盲導犬(オルフ)と生活している佐藤長一様を講師に招き、視覚障がいについての学びを深める授業が行われました。障害物を置いたコースを移動する実演や、盲導犬についての注意点などの説明をいただきました。

佐藤様は川崎町出身で、地元で開催できたことに特別な思いがあると話されていました。「オルフと出会ったおかげで、いろんな人に声をかけてもらったり地元の子どもたちと出会う機会が作れたことに感謝。それを大切に生活しています。」とオルフの存在について話されていました。子どもたちからも佐藤様やオルフについてたくさん質問があり、心に響いた学びの時間になったと思います。

最後に、ハーネスを外してオルフとのふれあいタイムをみんなで楽しみました。



# 防災・ふくしプログラム

富岡小学校では、5年生を対象に  
防災・ふくしプログラム学習を5日間行っています。

## 1日目：災害クイズ・川崎町の過去の災害・被災体験話

1日目は、災害クイズなどを出しながら、災害はいつ起きるかわからないものであることを説明。次に川崎町の過去の災害について、最後に被災体験談を聴き、災害の怖さを伝えました。



## 2日目：災害を詳しく知り、防災用品を学ぼう

2日目は、災害の種類・気象に関する話等を詳しく説明しました。次に防災ビンゴゲームを行い、カードに描かれている防災用品を学ぶとともに、それぞれのグループ(家族設定)で必要性の高いもの、数量、カード以外に必要なと思う防災用品があるか考えてもらいました。



## 3日目：防災クッキング体験をしよう

3日目は、自宅にある防災用品などを皆さんに調べてきてもらい、全員で共有しました。後半は、一つの鍋で数種類の食べ物を作る体験を行い、水を節約しながら数種類の料理を作る方法があることを学んでいただきました。



## 4日目：KYT(危険予知トレーニング)・パーチャルマップ作りを体験しよう!

4日目は、何か災害が起きた時に、危険回避ができる・事故防止につながられるようにKYT(危険予知トレーニング)を行いました。後半は、パーチャルマップ体験として仮想の町の住人になりきり、災害が発生した時に全員で協力し支え合う大切さを学んでいただきました。



## 5日目：避難所体験

5日目は、避難所についての学びになります。簡単に運べて頑丈なベッドという条件下で、限られた時間の中でグループごとに段ボールベッドを作っていただきました。また、身近にある最低限のものを活用してスリッパやマスクを作り、組み合わせや工夫次第でいろいろなものが作れる体験を行いました。



防災・ふくしプログラムは、皆さんに災害を知っていただき、災害から命を守れる人になること、犠牲者を出さないことを目的に行っています。お声がけいただければ伺いますので、ご興味のある方は気軽にお問い合わせください。

TEL 0224-85-1222 川崎町社会福祉協議会 北郷まで

## 表彰おめでとうございます。

令和六年十一月十二日、第七十回宮城県社会福祉大会が開催されました。  
川崎町からも日頃の社会福祉活動に功績のあった方々が表彰されました。  
受賞された方々おめでとうございます。

### 第七十回宮城県社会福祉大会表彰者（敬称略）

宮城県社会福祉協議会会長表彰

【表彰状】

○社会福祉協議会役員功労

大宮 みつ子

○民生委員・児童委員功労

鈴木 新一

佐藤 弘幸

及川 千津子

宮城県共同募金会会長表彰

【表彰状】

○奉仕功労

近江 正人

福島 幸一

鈴木 雄一

宍戸 善夫

沼田 克己



【感謝状】

○奉仕功労

齋藤 勝廣

峯尾 幸一

永澤 範郎

佐藤 義明

藤原 正志

# 川崎町 防災訓練



11月17日(日)、川崎中学校を拠点とした防災訓練が開催されました。

大地震の設定で、屋外では煙中通過訓練・初期消火訓練を、屋内では避難所開設から受付・設営訓練と全員参加型の防災訓練となりました。

また、移送訓練として自衛隊の車両を活用しながら少し離れた福祉避難所へと移送する訓練が行われ、これまでよりもさらに実践的な訓練を体験することができました。



がんばる一む組立



自衛隊による移送訓練



初期消火訓練



## 地域指定福祉教育推進事業 ドリームの郷秋まつり



**Volunteer**

10月6日(日)、ドリームの郷の秋まつりに柴田農林高等学校川崎校の生徒、ボランティア友の会のメンバーでお手伝いに伺いました。当日は雨模様の為屋内での開催でしたが、全員参加のミニ運動会が開催され、体を動かした後は手作り豚汁と栗ご飯をいただきました。



## 柴田農林高等学校川崎校・岩沼高等学園川崎キャンパス 合同避難・炊出し訓練



11月14日(木)、柴田農林高等学校川崎校・岩沼高等学園川崎キャンパスの合同避難・炊出し訓練に、ボランティア友の会のメンバーが一般住民役として参加し、炊出しを行いました。ドリームの郷利用者の方々も参加され、小春日和の中、炊出しで作った豚汁とおにぎりをいただきました。

## 川校和太鼓・よさこい演舞



11月7日(木)、柴田農林高等学校川崎校の生徒による和太鼓演奏・よさこい踊りを、デイサービスの利用者の方に披露していただきました! 圧巻の和太鼓演奏、よさこい踊りを華麗に舞う姿に自然と手拍子や歓声が沸き起こりました。気持ちのこもった素晴らしい演奏と演舞をありがとうございました!!



## デイサービス利用者との交流会

9月13日(金)と9月20日(金)の2日間、川崎第二小学校1～4年生が川崎町デイサービスセンターで踊りや歌、ふれあいタイムとして肩もみや折り紙、かるたなど、子どもたちが考えてきてくれたレクリエーションで交流を行い、楽しいひと時を過ごされていました。



### 福祉のつどい

10月5日(土)、川崎町障がい者連絡協議会主催で、グラウンドゴルフ大会が開催されました。前日からの雨も上がり、さわやかな秋風を肌で感じながら、和気あいあいとプレーを楽しまれていました。



## かわさきシニアスポーツ大会



11月28日(木)、川崎町B&G海洋センターにて、川崎町老人クラブ連合会主催による「第27回かわさきシニアスポーツ大会」が行われ、皆さん優勝を目指しながら楽しみながらも真剣に競技に取り組んでいました。白熱した大会は、黄色チーム(白寿会・不忘会・長栄会・北川虹の会)の優勝で幕を閉じました。



令和  
6年度

# 川崎町社会福祉協議会会費

にご協力ありがとうございました。

## ～地域福祉事業は皆様の会費によって支えられています。～

今年も住民の皆様のあたたかいご協力をいただきまして心より御礼と感謝を申し上げます。  
また、取りまとめいただいた行政区長さんをはじめ、関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

	行政区名	一般会費 加入世帯数	会費納入額		行政区名	一般会費 加入世帯数	会費納入額		行政区名	一般会費 加入世帯数	会費納入額
1	裏丁上	135	135,000	9	野上	158	158,000	16	川内三	60	60,000
2	裏丁下	155	155,000	10	古閑	47	47,000	17	本砂金	84	84,000
3	本荒町	195	195,000	11	笹谷	20	20,000	18	小沢	23	23,000
4	中新町	203	203,000	12	小野	68	68,000	19	支倉上	112	112,000
5	前川東部	77	77,000	13	川内一	142	142,000	20	支倉下	50	50,000
6	前川西部	87	87,000	14	川内北川	205	205,000	21	碁石	80	80,000
7	青根	50	50,000	15	川内二	56	56,000	22	支倉台	140	140,000
8	立野	125	125,000								

一般会費加入総世帯数：2,272 / 合計額：2,272,000円

～地域福祉は住民相互の支えあい～

## 寒糴づくりをしてみませんか？



### 寒糴とは？

糴ともち米、天然塩、ざらめを使用し寒の間(1月中旬～下旬の間)に仕込み、3ヶ月間寝かせることによって使うことができます。調理方法は、野菜や肉、魚などにまぶして焼いて食べる方法などがあります。

- ・目的 栄養バランスのとれた食生活への興味関心の助長と参加者相互のネットワークづくりを目的に開催します。
- ・日時 令和7年1月25日(土) 10:00～12:00(受付9:30～)
- ・場所 川崎町健康福祉センター 2階 調理室
- ・内容 寒糴づくり
- ・講師 食育コーディネーター 岡 伸子 氏
- ・対象者 ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、寒糴に興味がある方
- ・参加費 材料代 500円(保険代含む)
- ・申込み 令和7年1月17日(金)までに社協事務局へ申込み願います。  
TEL:85-1222 / FAX:85-1224

一緒に  
つくいませんか？



かわさき

社協だより

2025年1月  
【No.105】

発行：社会福祉法人川崎町社会福祉協議会 川崎町大字前川字北原23-1 TEL.0224-85-1222  
ホームページ <https://www.kawasaki-shakyo.com> または 川崎町社協 で 検索 してください  
制作/印刷：大場印刷株式会社